

PHILLIPS

PRESS RELEASE

ジャン＝ミシェル・バスキアが、フィリップス・オークション ロンドンにて開催されるモダン&コンテンポラリーアート・イブニング&デイセールを牽引

6月26日のセールでは、日本の著名な個人コレクションから出品される「REVEALED: クリスト&ジャンヌ＝クロード重要作品選」がオークション初登場



ジャン＝ミシェル・バスキア

MP, 1984

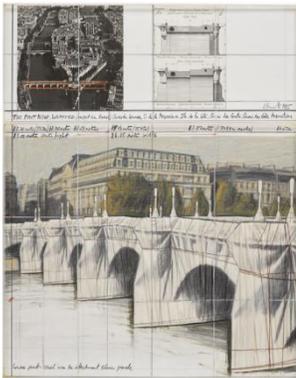
予想落札価格: £3,500,000 - 5,500,000

【ロンドン、2025年6月17日】－フィリップス・オークションは、6月26日にロンドンで開催されるモダン&コンテンポラリーアート・イブニング&デイセールのハイライトを発表しました。今季のオークションでは、20世紀の巨匠から現代の革新的なアーティストまで、幅広い作品が一堂に会し、ジャン＝ミシェル・バスキア、ダミアン・ハースト、トレイシー・エミン、エリザベス・ペイトンらによる注目作が出品されます。なかでも大きな注目を集めているのが、「REVEALED: クリスト&ジャンヌ＝クロード重要作品選」と題された特集です。これは、日本の著名な個人コレクションから出品される30点以上の作品群で構成され、両作家の創作の軌跡をたどる貴重な機会となります。本セールのプレビューは、6月19日からオークション当日まで、ロンドンのパークレー・スクエアにあるフィリップス・オークションのギャラリーにて一般公開されます。オークションは現地時間で6月26日午後3時（日本時間同日午後11時）に開催予定です。

フィリップス・オークション ヨーロッパ モダン&コンテンポラリーアート部門責任者のオリヴィア・ソーントン は次のように述べています。「今季のセールは、バスキアの持つ生々しいエネルギーから、クリスト&ジャンヌ＝クロードの壮大なヴィジョンまで、このカテゴリーの多様性と活力を存分に感じていただける内容となっています。『REVEALED』は、20世紀から21世紀にかけての芸術を語るうえで欠かせない両作家への、稀有かつタイムリーなオマージュです。彼らの代表的プロジェクトの記念すべき節目にあたる本年に、このようなセール

を開催できることは特別な意義があります。また、今日の文化的地景を形づくる新世代アーティストたちの作品を紹介できることにも、大きな誇りを感じています。」

セールのトップロットを飾るのは、ジャン＝ミシェル・バスキアによる《MP》です。本作は、バスキアと同時代のニューヨークのナイトクラブ・シーンで活動していた若きフォトグラファー／スタイリスト、マイケル・パターソンを描いた肖像画です。ブルースの歌詞や謎めいたシンボル、アイデンティティや抵抗を想起させる要素が随所に組み込まれ、黒人の若者の創造性と力強さを象徴するトーテミックな存在としてパターソンを描き出しています。本作が制作された1984年当時、バスキアはわずか24歳ながら、すでに国際的なアートシーンで確固たる地位を築いていました。《MP》は、マイケル・パターソンを主題にした2点のみの肖像画のうちの1点であり、さらにバスキアがモデルを実際に目の前にして描いたことが確認されている唯一の作品としても知られる、極めて希少かつ重要な作品です。

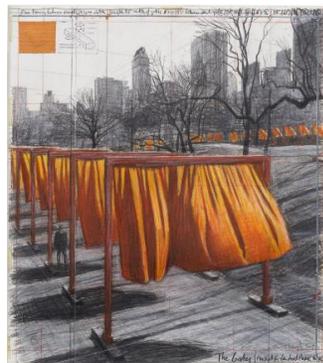


クリスト
The Pont Neuf, Wrapped (Project for Paris), 1985
予想落札価格: £70,000 - 100,000

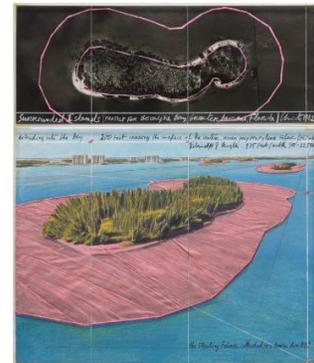
本セールの大きな見どころのひとつが、「**REVEALED : クリスト&ジャンヌ＝クロード重要作品選**」です。本特集は、日本の著名な個人コレクションから出品される30点以上の作品で構成されており、非常に高い芸術的・歴史的意義を持っています。これらの作品は、戦後美術に深い造詣を持つコレクターが、数十年にわたり収集してきたもので、クリスト&ジャンヌ＝クロードとの個人的な親交に基づく独自の審美眼により選ばれてきました。2010年にクリストが逝去した際には、本コレクションの一部が東京・21_21 DESIGN SIGHTで開催された追悼展に貸与されました。現在、このコレクターは日本の現代美術顕彰を目的とした新たな財団設立を進めており、その一環として、これら国際的に重要な作品群を手放す決断をしました。2025年は、クリストとジャンヌ＝クロードが1935年6月13日に誕生してからちょうど90年の節目の年であり、また彼らの代表作《The Pont Neuf Wrapped》(パリ、1985年)から40周年、《Wrapped Reichstag》(ベルリン、1995年)から30周年、《The Gates》(ニューヨーク、2005年)から20周年という記念すべき年でもあります。これらのプロジェクトに関連する作品も多数含まれる本特集は、両作家のレガシーに対する深く個人的でタイムリーなオマージュであるとともに、長年にわたるコレクション活動の貴重な軌跡を提示するものです。



クリスト
Wrapped Reichstag (Project for Berlin), 1986
予想落札価格: £60,000 - 80,000



クリスト
The Gates (Project for Central Park NYC), 2005
予想落札価格: £35,000 - 45,000



クリスト
Surrounded Islands (Project for Biscayne Bay, Greater Miami, Florida), 1982
予想落札価格: £50,000 - 70,000

イギリスを代表するアーティストの出品作のなかでは、ダミアン・ハーストによる《Invocation》が注目されます。本作は、彼の代表的な「Kaleidoscope」シリーズの一点であり、宝石のように鮮やかな蝶の羽を緻密に配置した円形画面が、ゴシック様式のステンドグラスや宗教的イコンを想起させます。美や死、そして時の流れといった根源的なテーマに静かに向き合う作品です。また、トレイシー・エミンによるネオン作品《Its not me Thats Crying Its my Soul》も出品されます。手書きのような文字で綴られたこの作品は、喪失感や感情の脆さを率直に

表現しており、彼女の作品に通底する自己開示の精神を象徴しています。本作のバージョンは、2021年から2022年にかけてムンク美術館（オスロ）で開催された展覧会「Tracey Emin / Edvard Munch: The Loneliness of the Soul」にも出品されました。

エリザベス・ペイトンによる《Spencer (Two Palms)》は、ニューヨークを拠点とするアーティスト、スペンサー・スウィーニーを描いた肖像画で、繊細な色彩と柔らかな筆致によって、親密さと心理的な奥行きを兼ね備えた作品に仕上がっています。本作は、ペイトンが親しい友人やコラボレーターの人物像に重点を移しはじめた時期に制作されており、彼女のキャリアの転機を象徴する重要作です。マネやエゴン・シーレを想起させる描写のなかに、現代具象絵画の新たな可能性を見出すことができます。

ジョン・チェンバレンによる《Etruscan Romance》は、圧縮された廃材のスチールを用いた高さ約 3 メートルの大型彫刻作品で、工業的な素材と有機的なフォルムの融合によって、色彩、リズム、動きに満ちた力強い存在感を放っています。1986年にロサンゼルス現代美術館（MOCA）で開催された回顧展でも紹介された本作は、レディメイドに詩的な可能性を見出すというチェンバレンの理念を体現する代表作のひとつです。



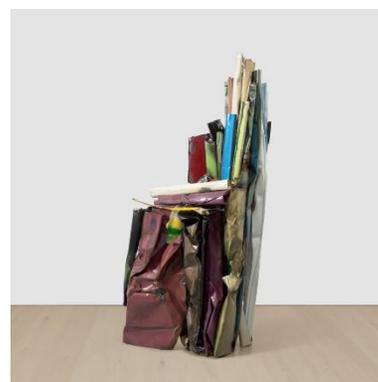
ダミアン・ハースト
Invocation, 2006
予想落札価格：£400,000 - 600,000



トレイシー・エミン
Its not me Thats Crying Its my Soul, 2011
予想落札価格：£70,000 - 90,000



エリザベス・ペイトン
Spencer (Two Palms), 2002
予想落札価格：£600,000 - 800,000



ジョン・チェンバレン
Etruscan Romance, 1984
予想落札価格：£300,000 - 500,000

オークション日時：2025年6月26日 午後3時（英国時間）／日本時間 午後11時

下見期間：2025年6月19日～26日

会場：フィリップス・オークション（30 Berkeley Square, London, W1J 6EX）

詳細はこちら：<https://www.phillips.com/auction/UK010425>

フィリップス・オークションについて

フィリップス・オークション：世界中の好奇心と冒険心が、アート、デザイン、高級品と結びつき、インスピレーションを与えてくれる場所です。20・21世紀の作品を売買するグローバルなプラットフォームとして、フィリップスは近・現代アート、デザイン、写真、エディション、時計、ジュエリーの分野において専門知識を提供しています。オークションと展覧会は主にニューヨーク、ロンドン、ジュネーヴ、香港で開催され、更に、ヨーロッパ、アメリカ、東京を含むアジア各地に代表オフィスが置かれています。フィリップスでは、ライブ及びオンラインオークションを定期的に開催しています。また、プライベートセール、鑑定、査定、ファイナンシャルプランニングに関するサポート含め、収集に関する幅広いサービスとアドバイスも提供しています。詳細につきましては、[ホームページ](#)をご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

東京：Tokyo@phillips.com +81-3-6273-4818

〒106-0032 東京都港区六本木 6-6-9 ピラミデビル 4F フィリップス・オークション東京

香港：Ingrid Hsu, Head of Public Relations & Corporate Communications, Asia Ingridhsu@phillips.com

PHILLIPS NEW YORK – 432 Park Avenue, New York, NY 10022

PHILLIPS LONDON – 30 Berkeley Square, London, W1J 6EX

PHILLIPS HONG KONG – G/F, WKCDA Tower, West Kowloon Cultural District, No. 8 Austin Road, West Kowloon

FOLLOW US ON:



小红书 微博



WeChat